

ごあいさつ

これまでのつながりとして、新たな出会いに感謝しつつ、この警固屋中で2回目、通算6回目の春を迎えています。

さて、今年度は、これまで受け継いできた学園目標「自分を創る」を、「未来に挑む自分を創る」とし、新入生20名を迎えた全校生徒48名で新たにスタートしました。

「ゼロから新しいものを生み出す」という意味をもつ「創る」という言葉。そして、日々新たなものが生み出され、めまぐるしく変化する社会に臆することなく、勇気を持って立ち向かい、たくましく生きていってほしいという「未来に挑む」という言葉。これらの思いを踏まえ、「自分創り」の土台をこの警固屋の地で育て、未来への展望を持ちながら自他の幸せを目指して自立し貢献できる生徒を育成していきたいと思っています。

そのために、重点的に次の3点に取り組んで参ります。

1 確かな学力を身に付ける取組

ICT等を活用した基礎・基本の徹底と主体的に学び伝え合う授業展開

2 個を大切に作る取組

「ミックスジュースではなくフルーツポンチで」(2020パラリンピック団長 河合純一)。フルーツポンチのように、個性、特技、思い、味わいをもった一人一人をその時々主人公としつつ、それでいて調和していることを大切にしたい学校

3 「自分の命は自分で守る」そして「家族の命は家族で守る」取組

学校での避難訓練や携帯マニュアルとポケット防災手帳等を、中心となって家庭で話題にする中学生

新型コロナウイルス感染防止に配慮しつつ、教職員全員で、保護者の皆様、地域の方々とともに、この警固屋だからできること、警固屋でしかできないことに挑戦していく生徒を全力で守り支えます。今年度も引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。



「龍神」を御寄付くださった空井会長（右2人目）と代表生徒達

令和5年4月

警固屋中学校長 坂井 峰子